



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社前田製作所  
 コード番号 6281 URL https://www.maesei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩入 正章  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部財務部長(氏名) 牛澤 真一 (TEL) (026) 292-2222  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23,317	△14.6	943	△19.0	1,032	△17.6	663	△22.2
2020年3月期第3四半期	27,310	2.6	1,165	△2.4	1,252	△0.9	852	△0.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,187百万円( 33.8%) 2020年3月期第3四半期 887百万円( 207.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	41.74	—
2020年3月期第3四半期	53.28	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	30,624	13,158	43.0
2020年3月期	29,431	12,129	41.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 13,158百万円 2020年3月期 12,129百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	△13.1	1,300	△29.9	1,380	△28.6	920	△28.0	57.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	16,100,000株	2020年3月期	16,100,000株
2021年3月期3Q	226,903株	2020年3月期	225,103株
2021年3月期3Q	15,896,778株	2020年3月期3Q	15,999,295株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策「Go Toキャンペーン」の実施や自粛ムードの弱まりにより個人消費の持ち直しが見られました。しかし、依然として新型コロナウイルスの感染リスクは高く、雇用・所得環境の悪化も改善されないことから個人消費を大きく押し上げるまでには至りませんでした。一方で、企業の設備投資は、デジタル化関連の投資需要や経営体質の改善が支えとなり、リーマンショック時ほどの落ち込みは見られませんでした。総じて新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の水準は年初を大きく下回り、先行きは依然不透明で極めて厳しい状況となっております。

当社グループの主要顧客である建設業界においても、政府建設投資は、防災・減災対策や高度成長期に大量に整備されたインフラ設備の老朽化対策を中心に昨年度を上回る予算が投入され堅調に推移しているものの、一方で民間建設投資では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、先行きは憂慮される状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、外部環境の急速な変化に対応したビジネス展開や技術開発・製品導入により成長と利益の確保を目指してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比14.6%減少の23,317百万円余となりました。損益につきましては、連結営業利益は前年同期比19.0%減少の943百万円余、連結経常利益は前年同期比17.6%減少の1,032百万円余、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比22.2%減少の663百万円余となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比6.9%減少の16,041百万円余となりました。

建設機械関連商品は、前年同期比13.2%減少の8,567百万円余、建設機械関連レンタルは、前年同期比2.6%減少の2,790百万円余、建設機械関連サービスは、前年同期比4.1%増加の4,683百万円余となりました。

産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比33.0%減少の5,643百万円余となりました。

産業機械関連製品は、前年同期比36.2%減少の2,977百万円余、産業機械関連商品は、前年同期比26.4%減少の836百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、前年同期比34.4%減少の1,034百万円余となりました。産業機械関連その他は、前年同期比23.7%減少の795百万円余となりました。

介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、前年同期比3.6%増加の1,069百万円余となりました。

その他

その他の事業の売上高は、前年同期比10.0%減少の563百万円余となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ658百万円余増加し18,082百万円余となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が812百万円余減少したものの、たな卸資産が1,517百万円余増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ534百万円余増加し12,542百万円余となりました。これは主に、保有株式の市場価格上昇により投資有価証券が増加したことによるものであります。

これにより、資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,192百万円余増加し30,624百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ557百万円余増加し12,957百万円余となりました。これは主に、未払法人税等が419百万円余減少したものの、買掛金が537百万円余、短期借入金が360百万円余それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ394百万円余減少し4,508百万円余となりました。これは主に、繰延税金負債が224百万円余増加したものの、長期借入金が528百万円余減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ163百万円余増加し17,465百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,029百万円余増加し13,158百万円余となりました。これは主に、利益剰余金が504百万円余、その他有価証券評価差額金が522百万円余それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は43.0%(前連結会計年度末は41.2%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月11日に公表いたしました連結業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,255,861	5,305,366
受取手形及び売掛金	8,815,097	8,002,696
たな卸資産	2,970,542	4,487,890
未収入金	397,954	186,013
その他	60,078	139,060
貸倒引当金	△76,204	△38,957
流動資産合計	17,423,330	18,082,069
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	17,238,509	17,705,602
減価償却累計額	△13,261,582	△13,775,027
貸与資産(純額)	3,976,926	3,930,575
建物及び構築物	8,348,949	8,439,499
減価償却累計額	△6,281,510	△6,377,644
建物及び構築物(純額)	2,067,439	2,061,854
機械装置及び運搬具	2,494,055	2,520,474
減価償却累計額	△1,932,973	△2,001,589
機械装置及び運搬具(純額)	561,081	518,885
土地	2,747,347	2,836,208
リース資産	1,145,301	1,112,281
減価償却累計額	△402,595	△481,157
リース資産(純額)	742,705	631,124
その他	892,381	989,894
減価償却累計額	△760,618	△787,771
その他(純額)	131,763	202,123
有形固定資産合計	10,227,264	10,180,770
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	79,104	59,765
その他	242	242
無形固定資産合計	120,495	101,156
投資その他の資産		
投資有価証券	1,450,826	2,131,640
繰延税金資産	109,851	19,777
その他	154,521	174,080
貸倒引当金	△54,641	△64,875
投資その他の資産合計	1,660,557	2,260,623
固定資産合計	12,008,316	12,542,550
資産合計	29,431,647	30,624,620

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,560,098	7,097,611
短期借入金	3,632,880	3,993,094
リース債務	211,798	190,567
未払法人税等	506,712	87,384
賞与引当金	555,080	302,890
役員賞与引当金	43,450	—
その他	889,768	1,285,890
流動負債合計	12,399,788	12,957,439
固定負債		
長期借入金	2,143,032	1,614,073
リース債務	575,142	475,072
繰延税金負債	—	224,365
退職給付に係る負債	2,018,462	2,055,421
その他	166,128	139,571
固定負債合計	4,902,766	4,508,504
負債合計	17,302,554	17,465,943
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	111,213	111,020
利益剰余金	8,506,737	9,011,484
自己株式	△110,631	△109,165
株主資本合計	11,667,319	12,173,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454,481	976,712
退職給付に係る調整累計額	7,291	8,623
その他の包括利益累計額合計	461,773	985,336
純資産合計	12,129,092	13,158,676
負債純資産合計	29,431,647	30,624,620

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	27,310,939	23,317,080
売上原価	22,198,610	18,510,252
売上総利益	5,112,329	4,806,827
販売費及び一般管理費	3,947,263	3,863,008
営業利益	1,165,066	943,819
営業外収益		
受取利息	11,278	12,731
受取配当金	87,763	54,838
為替差益	—	9,910
不動産賃貸料	15,429	16,201
その他	26,427	40,696
営業外収益合計	140,899	134,379
営業外費用		
支払利息	32,066	26,089
為替差損	5,390	—
手形売却損	6,320	6,093
その他	9,677	13,392
営業外費用合計	53,454	45,575
経常利益	1,252,510	1,032,623
特別損失		
固定資産除却損	8,681	7,223
減損損失	878	264
投資有価証券評価損	—	58,560
特別損失合計	9,560	66,048
税金等調整前四半期純利益	1,242,950	966,575
法人税、住民税及び事業税	267,717	196,096
法人税等調整額	122,780	106,982
法人税等合計	390,498	303,078
四半期純利益	852,452	663,496
親会社株主に帰属する四半期純利益	852,452	663,496

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	852,452	663,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,762	522,231
退職給付に係る調整額	4,162	1,332
その他の包括利益合計	34,924	523,563
四半期包括利益	887,376	1,187,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	887,376	1,187,059
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,229,955	8,423,002	1,031,845	26,684,803	626,136	27,310,939	—	27,310,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	54,658	682,653	514	737,826	426,729	1,164,556	△1,164,556	—
計	17,284,614	9,105,655	1,032,360	27,422,629	1,052,866	28,475,496	△1,164,556	27,310,939
セグメント利益又は 損失(△)	1,174,548	452,489	144,126	1,771,163	11,630	1,782,794	△617,728	1,165,066

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新分野の製品企画及び販売、自動車販売、保険代理店業、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△617,728千円には、連結消去に伴う調整額△50,205千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△567,522千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	878	878

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,041,477	5,643,276	1,069,072	22,753,826	563,253	23,317,080	—	23,317,080
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,627	615,963	114	646,705	307,006	953,712	△953,712	—
計	16,072,104	6,259,240	1,069,186	23,400,532	870,260	24,270,792	△953,712	23,317,080
セグメント利益又は 損失(△)	1,312,418	136,646	150,269	1,599,334	△38,767	1,560,566	△616,747	943,819

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新分野の製品企画及び販売、自動車販売、保険代理店業、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△616,747千円には、連結消去に伴う調整額△14,061千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△602,685千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	264	264